

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計 動向 関連  (沖縄)	良く なっている				
	やや良く なっている	一般小売店〔菓子〕	販売量の動き	・前年度より売上が伸びている。	
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数が前年より増加している。外国人観光客、特に中国人が増えている。県産の商品を目当てに買っている。	
		衣料品専門店（経営者）	販売量の動き	・シーズンも関係するが、客の購買意欲が増しているようにも見受けられる。	
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	来客数の動き	・売上には大きな変化は無いが、商品等の問い合わせや小物の物品の動き、消費が増えてきている。県外からの問い合わせも多くなってきている。	
		その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	来客数の動き	・4月の貸し渡し件数は、前年比で108%となっており、観光客の利用が順調に推移している。特にゴールデンウィークは前年に比べて好調である。	
		住宅販売会社（総務・企画分野）	お客様の様子	・今月の住宅展示棟への来場客数は、ゴールデンウィークとも重なっているが、良い状況である。ゴールデンウィークの後半についても期待ができる。また、主なターゲットである共働き世帯を含めて集客も多く、商談内容も悪くはないため、3か月前と比べると景気は良くなっていると感じられる。	
		住宅販売会社（代表取締役）	お客様の様子	・住宅や民間アパート、外国人向け賃貸住宅、商業施設に関する設計相談が増えている。さらに実際に建築するかどうかの曖昧な態度ではなく、建築するので急いでいるという方が多い。	
		変わらない	百貨店（営業企画）	販売量の動き	・店舗全体としての3か月前と前年同期比の伸び率は変わらず、前年並みの推移となっている。売上高の内容については、元売場では前年比105%と好調ながらも催事場では前年比90%の苦戦、会員の動員企画の苦戦等、影響が出ている。
			スーパー（企画担当）	販売量の動き	・3か月前と比較すると、売上高、来客数共に大きな差は無く、前年並みで推移している。
		スーパー（販売企画担当）	来客数の動き	・競合店が2店舗できてから来客数が減少している状況が続いている。うち1店舗は一巡したため、付近の店舗への影響としては前年並みになっているが、効率は悪い。また他の1店舗は一巡していないので、その付近の店舗への影響がまだあり大変厳しい状況が続いている。最近また他の大型の競合店が近くに出店している。	
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数前年比が10%減の状態が数か月続いている。	
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・例年より雨も多いうえ、週末ごとの雨もあり、アイスや乳製品の売上が伸びず、全体の売上に影響している。日焼け止めや制汗剤類も悪天候で低迷している。菓子類はオリジナル商品の販売が好調で前年を上回っている。	
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・稼働率の前年同月比プラス幅が3か月前とほぼ同様である。当初の予約状況においては、下回りそうな傾向ではあったが、当月に入ってから予約受注も伸び、好調に推移している。	
		通信会社（サービス担当）	単価の動き	・目新しい商品が無く横ばいである。キャッシュバック施策により泥仕合になってきそうである。	
		ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・来客数は減り、単価も少し下がって悪くなったように見受けられるが、例年このような流れであるので、景気は変わらないとみている。	
	やや悪く なっている	その他専門店〔書籍〕（店長）	販売量の動き	・3か月前から販売量、来客数共に減少傾向にある。また前年比においても、その開き、乖離幅は大きくなってきている。	
		通信会社（店長）	販売量の動き	・前月まで前年を上回るペースで推移してきたが、今月は前年比で80%と落ち込んでいる。競合他社への乗換えが原因で、消費者がシビアに商品を選んでいる様子がうかがえる。	
	悪く なっている	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	来客数の動き	・今月に入って急激に平日の地元客が減っている。連休でお金を使うので、連休前と連休後の給料日までは例年落ちるが、それでも90%以下で推移している。観光客は増えているが、消費単価が上がらない。	

企業 動向 関連  (沖縄)	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	輸送業(本社事 業本部)	受注量や販売量 の動き	・取引先の状態が良くなっており、特に建築関連では 消費税値上げに伴う駆け込み需要が増加傾向にあり、 設備関連の増加も見受けられる。
	変わらない	窯業・土石製品 製造業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・公共工事はやや減少、民間工事はやや増加、出荷全 体ではほぼ横ばいの動きである。
	やや悪く なっている	建設業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・受注件数及び受注金額が下降気味である。
	悪く なっている	食料品製造業 (総務)	取引先の様子	・円安や原料価格の上昇の影響で仕入価格が上昇して いるが、価格転嫁が難しく利益率が悪化しているとの 話が聞こえてくる。
雇用 関連  (沖縄)	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	人材派遣会社 (経営者)	求人数の動き	・派遣依頼が今年に入って増えてきたが、特に前月か らの増加が大きい。職種も幅広く新規の依頼もある。
		人材派遣会社 (総務担当)	求人数の動き	・新年度に入っても、受注案件は好調に推移してい る。
		学校[専門学 校](就職担 当)	採用者数の動き	・日本の政権が元気を取り戻している感があり、その 影響が企業にも出ているとみている。今月の内定者数 は前年をはるかに上回っている。
	変わらない	-	-	-
	やや悪く なっている	-	-	-
悪く なっている	-	-	-	